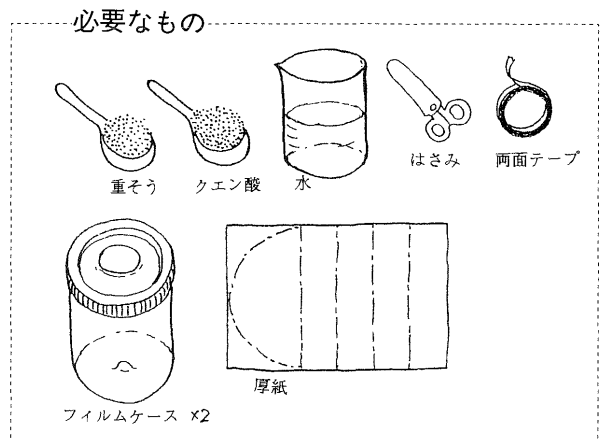
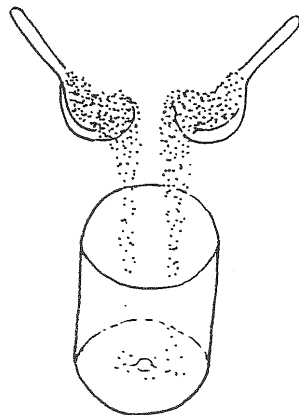


# 炭酸ガスロケットを飛ばそう!!

重そう（炭酸水素ナトリウム）とクエン酸を混ぜあわせたもの（以後は発ぼう剤とよびます）は、水に入れると、反応をおこして炭酸ガスを発生します。その炭酸ガスの力を使って飛ぶロケットを作りましょう。



## 1 発ぼう剤をつくろう。



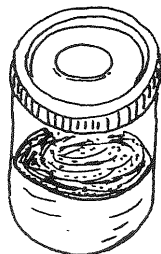
重そうとクエン酸を同じ量だけフィルムケースに入れます。



ふたをしっかりしめて、よく振ってまぜます。

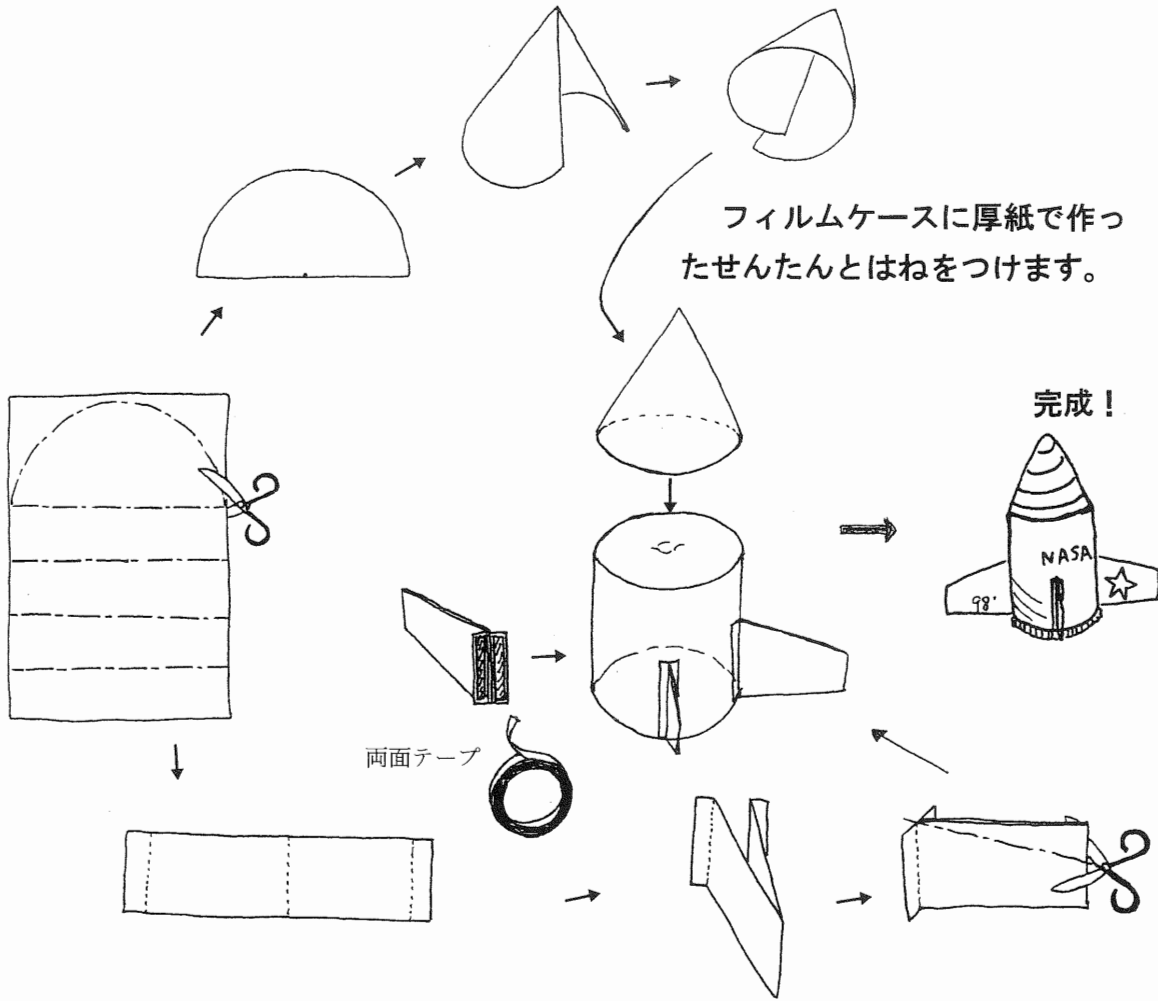


完成!

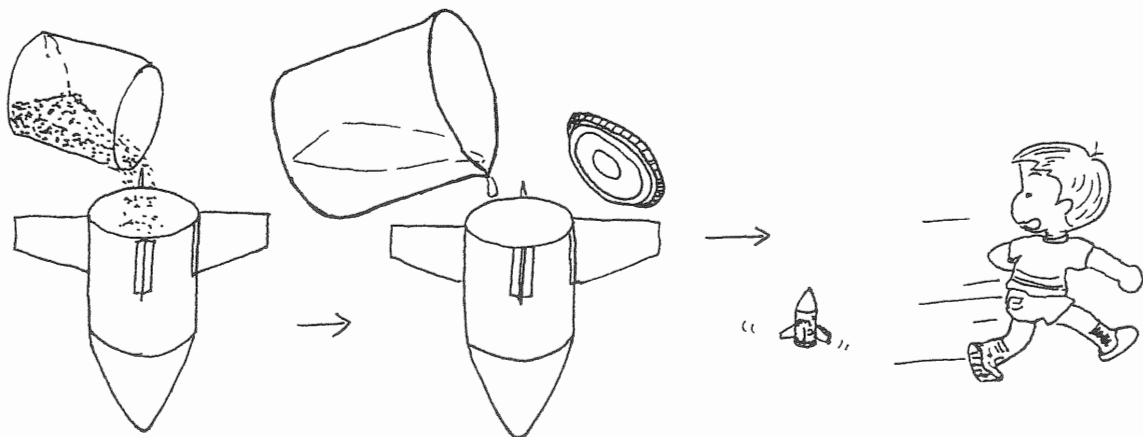


本当に完成したかどうか確認してみましょう。ひとつかみ口に入れてみて下さい。ジュワーっと、あわがはっせいしたでしょう。これが、炭酸ガスです。このまま押しかためると家にもってかえることができます。ロケットを飛ばすのには、かためないほうがよいでしょう。

## 2 ロケットの作り方



## 3 ロケットを飛ばす方法



発ぼう剤をロケットのなかにいれる。

水をいれる。

ふたをしっかりとめて、ロケットからはなれて、まつ！（あわててのぞきこむとあぶない）そして、はっしゃ！